

企画展示

# 坪田譲治展 島田と石井小学校の思い出

岡山市デジタルミュージアム5階常設展示室内  
(岡山駅より東西連絡通路直結)

平成21年1月10日(土)～2月22日(日)

毎週月曜日休館

開館時間:午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)



右端の束が石井小学校所蔵のランプ芯

子どもを主人公にした小説「風の中の子供」・「子供の四季」などを書いた作家・児童文学者の坪田譲治は、明治23年に岡山市島田本町(当時 御野郡石井村島田)で生まれました。

彼の作品には、故郷・岡山を舞台にしたものも多く、晩年にも幼い頃の思い出をもとにした童話集『かっぱとドンコツ』『ねずみのいびき』を出版しています。

今回の展示では、彼の母校である岡山市立石井小学校に保管されていた自筆の手紙・原稿や生家の屋根瓦・ランプ芯、岡山市立中央図書館等の資料約40点と、昭和49年に石井小学校で講演した時の映像により、作家・坪田譲治のふるさと岡山への思いをご紹介します。

## 常設展入館料

一般 300円 大学生・高校生 200円

65才以上・中学生以下無料

障害者手帳をお持ちの方とその付き添いの方(1名)無料

主催 / 岡山市デジタルミュージアム(電話086-898-3000)